

保科五無齋 ほしな ごとけい 狂歌作者、岩手鑛物蒐集家。慶應四年六月八日信濃國北佐久郡横鳥町生れ、明治四十四年六月七日歿（八六一―九二）。

本名百助。明治二十四年長野縣師範學校卒。爾來教職の傍ら鑛物採集に従事、また神保小虎の就き地質學を學ぶ。二十一年パリの萬國博覽會の鑛物十二種出品。その後之鑛物標本百二十箱を造り、縣下各學校に寄贈。二十七年保科塾を開設するも、二十九年閉塾して筆堂行商を始り、狂歌集『よいか』をほしな百首け』（明治二十九年十一月二日長野・自刊、信青年社・信青年社長野まゝ社發賣）刊行。四十年信濃圖書館設立の際に藏書一切を寄贈するなど創設に盡瘁。翌年週刊『信濃公論』を創刊した。

歿後『保科筆賣日記』（昭和十一年六月十八日長野・信濃郷土研究會）、『五無齋保科百助全集』（昭和二十九年刊）の他、全集收載の狂歌公百二十餘首増補した『保科五無齋狂歌全集』を含む、三石勝五郎著『詩伝・保科五無齋』（昭和四十二年十一月十五日長野・高麗人琴酒造株式会社）がある。

